

喜多方グリーン・ツーリズム

皆さんには「グリーン・ツーリズム」という言葉、聞いたことはありますか？これは、農山漁村などに長く滞在し、農林漁業体験や、その地域の自然や文化に触れ、地元の人々との交流を楽しむ旅のことと言います。



宣言し、お米や野菜・果実などの栽培、そば打ち、郷土料理作り、野山の散策や伝統工芸制作など、その土地で、その時にしか出来ないことを、皆さんに体験してもらえるようまち作りをしてています。

このほか、農家民宿（農家に泊まって農家の暮らしを体験すること）も受け入れていてます。農業だけではなく、生活そのものを体験出来るので、ぜひご家族の皆さんでお越し下さい。ふくしまの「お父さん」と「お母さん」がお待ちしています。

喜多方市では「グリーン・ツーリズムのまち」を

のんびり、ゆったり、地元の方たちと一緒に様々な体験を行うことで、「心の豊かさ」を得ることが出来るのがグリーン・ツーリズムの大きな魅力です。

喜多方のまち歩き情報



甲子道路で大内宿へ！

福島県南部の西郷村と南会津の下郷町を結ぶ国道289号線「甲子道路」が九月二日に開通しました。今回の開通により、両村を結ぶ道路が35キロ・50分と大幅に短縮され、南会津地方や大内宿への観光がぐっと便利になりました。

福島の最新情報



日本三大ラーメンの一つである「喜多方ラーメン」をさんはもう試してみましたが？ 喜多方ラーメンは醤油味がベースになっており、麺には独特のコシと縮れがあるのが特徴です。お店によってその味も千差万別！ ゼひお気に入りのお店を探してみてください。

他にも、福島の旬の情報が満載のホームページ「観探（かんたん）ふくしまナビ」で検索してみて下さい！ ふくしまの冬の楽しみがたくさん掲載されています。ゼひご家族皆さんでお越し下さい。

代の参勤交代で使われた宿場町がそのまま残されており、まるでタイムスリップしたかのような気分になります。

大内宿方面から、鶴ヶ城のある会津若松市、そして農業体験を行った喜多方市にも行けますので、ゼひ今度は歴史の学習もしながら、福島に遊びに来てください。

大内宿には、江戸時代の参勤交代で使われた宿場町がそのまま残されており、まるでタイムスリップしたかのような気分になります。

大内宿方面から、鶴ヶ城のある会津若松市、そして農業体験を行った喜多方市にも行けますので、ゼひ今度は歴史の学習もしながら、福島に遊びに来てください。



かやぶき屋根が続く大内宿
大内宿には、江戸時代の参勤交代で使われた宿場町がそのまま残されており、まるでタイムスリップしたかのような気分になります。

大内宿方面から、鶴ヶ城のある会津若松市、そして農業体験を行った喜多方市にも行けますので、ゼひ今度は歴史の学習もしながら、福島に遊びに来てください。

大内宿には、江戸時代の参勤交代で使われた宿場町がそのまま残されており、まるでタイムスリップしたかのような気分になります。

大内宿方面から、鶴ヶ城のある会津若松市、そして農業体験を行った喜多方市にも行けますので、ゼひ今度は歴史の学習もしながら、福島に遊びに来てください。

「心とこころのまんなか」
喜多方のグリーン・ツーリズムは…

喜多方市グリーン・ツーリズムサポートセンター
〒966-0024
福島県喜多方市熊倉町熊倉字大竹1364
TEL 0241-24-4488
FAX 0241-24-4489
<http://www.kitakata-gt.jp>

ふくしまの旬の情報はこちら
(財)福島県観光物産交流協会
〒960-8053
福島県福島市三河南町1-20
コラッセふくしま7階
TEL 024-525-4024
FAX 024-525-4087
<http://www.tif.ne.jp/>